

公益社団法人新潟県介護福祉士会
令和3年度 事業実施報告書

令和3年度 事業活動総括

国内で新型コロナウイルスの感染者が確認されてから既に2年余りが経ちました。未だ収まることのないコロナ禍の中、介護福祉の最前線で感染予防に気を付けながら日々要介護者等の生活を支えるために取り組んでおられる介護職の皆様へ、心から敬意と慰労の念を表します。

令和3年度もコロナ禍の影響が大きく、事業を円滑に進めることが困難な場面が多くみられました。そうした中、令和2年度には中止を余儀なくされた「介護技術コンテスト」を令和3年度にはオンライン配信方式を採用し、広く県民の皆様へ発信することができました。今年度は「介護の魅力情報発信事業」や「キャリア形成事業」は Zoom 配信を基本として行い、また「介護入門的研修」は eラーニング方式で受講していただきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、前年度は中止していた事業や研修も方法や形態を少しずつ変えることで、実施することが可能となりました。

今後も、ホームページや SNS 等を活用し、講演会や各種研修等の研鑽の場を提供するとともに、より一層の情報発信に重点を置いて行っていきます。感染予防施策を図りながら、コロナ禍において中核的役割を担う介護福祉士を支え、後押しできるような事業を展開していきます。

昨年末に内閣府の規制改革推進会議の医療・介護ワーキング・グループで行われた「介護施設における介護サービスの生産性向上」の審議を踏まえ、介護施設の人員配置の見直しに関する報道がありました。具体的には ICT 技術を活用して介護の生産性を高め、現行の職員配置基準を 3 : 1 から 4 : 1 に緩和するというものです。介護現場では、慢性的に続く介護人材不足から、介護の質の低下や介護職員の負担増への懸念もより一層広がっています。今後、介護現場での ICT 技術活用による人員配置緩和においては、介護の質の向上と利用者様の QOL の確保を行うことが大きな課題になってきます。私たち介護福祉士はそれらの課題解決に向け、専門的知識・技術の研鑽に励むとともに、後継者の育成、そして介護の魅力発信に努めて行く必要があります。今後とも、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人新潟県介護福祉士会
会 長 大 井 秀 行

I 法人の概況

- 1 設立年月日 公益社団法人 平成25年 4月 1日（公益社団移行日）
社団法人 平成17年10月14日（法人設立登記日）
任意団体 平成 5年11月20日設立

2 定款に定める目的

本会は介護福祉士の職能団体として、介護福祉士の向上のための事業を展開することによって、県民に対し介護に関する理解と知識の普及を図り、また、要介護者・その家族・地域等を支援するとともに、介護福祉士の専門性の確立を目指し、もって福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 介護福祉の向上のための調査・研究事業
- (2) 介護福祉に関わる情報を県民に提供するための事業
- (3) 介護従事者等のための相談及び研修等事業
- (4) 介護保険制度をより充実させるための事業
- (5) 介護福祉の援助を必要とする新潟県民の生活と権利擁護に関する制度をより充実させるための事業
- (6) 介護福祉士としての専門性を確立させるための事業
- (7) 介護福祉活動をとおして社会に貢献するための事業
- (8) その他公益目的を達成するために必要な事業

4 所轄官庁に関する事項

新潟県福祉保健部福祉保健課介護人材確保係

5 会員の状況（令和4年3月末日現在の登録会員数）

区分	当期末数	前期末数	前期末比増減
継続会員	1,255名	1,287名	-32
新入会員	35名	40名	-5
合計	1,290名	1,327名	-37
賛助会員	11名	12名	-1

6 主たる事務所の状況

〒950-0994

新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-281-5531 FAX 025-281-7710

HP <http://www.kaigo-niigata.or.jp> メール kaigo@sage.ocn.ne.jp

7 役員等に関する事項

(令和4年3月末日現在 招聘理事10名・会員理事12名 50字音順)

	理事氏名 (ふりがな)	現職等
1	井野端 司 (いのはた つかさ)	新潟県老人福祉施設協議会副会長
2	折居 千恵子 (おりい ちえこ)	新潟県栄養士会会長
3	川合 千尋 (かわい ちひろ)	新潟県医師会副会長
4	佐々木 勝則 (ささき かつのり)	新潟県介護支援専門員協会会長
5	鶴巻 嶺二 (つるまき れいじ)	新潟県老人クラブ連合会評議員
6	等々力 務 (とどりき つとむ)	認知症の人と家族の会新潟県支部副代表
7	中川 泉 (なかがわ いずみ)	常盤大学 教授 看護師
8	広岡 優次 (ひろおか ゆうじ)	新潟県手をつなぐ育成会副理事長
9	雪井 幸太郎 (ゆきい こうたろう)	株式会社ライフデザイン 代表取締役
10	渡辺 陽一 (わたなべ よういち)	新潟県社会福祉士会会長
11	秋山 武司 (あきやま たけし)	新潟県介護福祉士会副会長
12	磯部 陽介 (いそべ ようすけ)	新潟県介護福祉士会理事
13	大井 秀行 (おおい ひでゆき)	新潟県介護福祉士会会長
14	大越 幸栄 (おおこし ゆきえ)	新潟県介護福祉士会理事
15	柴田 清孝 (しばた きよたか)	新潟県介護福祉士会理事
16	杉澤 暢美 (すぎさわ のぶみ)	新潟県介護福祉士会理事
17	高橋 詩子 (たかはし うたこ)	新潟県介護福祉士会理事
18	中村 和弘 (なかむら かずひろ)	新潟県介護福祉士会副会長
19	西本 円 (にしもと まどか)	新潟県介護福祉士会副会長
20	樋口 和磨 (ひぐち かずま)	新潟県介護福祉士会理事
21	樋口 美和子 (ひぐち みわこ)	新潟県介護福祉士会理事
22	山田 美恵 (やまだ みえ)	新潟県介護福祉士会副会長
	監事氏名 (ふりがな)	現職等
1	神林 輝夫 (かんばんやし てるお)	神林輝夫税理士事務所 税理士
2	倉茂 浩司 (くらしげ こうじ)	新潟県介護福祉士会 監事

8 職員に関する事項 (令和4年3月末日現在)

区 分	性 別	勤続年数
常勤職員	男性	10年7ヶ月
常勤職員	男性	10年3ヶ月
非常勤職員 (パート6時間)	女性	1年3ヶ月

Ⅱ 公益目的事業執行状況（令和4年3月末日まで）

ア 介護福祉の向上のための調査研究事業

令和4年3月に実践報告会を開催予定であったが、コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となった。

イ 介護福祉に関する情報を県民に提供する為の事業

1 1月に新潟県と協議検討し介護技術コンテストを実施した。コロナ禍での感染対策を講じるために会場を朱鷺メッセから新潟ユニゾンプラザに変更し行った。観客を入れない無観客コンテストという異例の形で実施。参加チームを従来の3名1組から2名1組のチーム編成で行い、県内各地から6チームが参加した。開催当日は、競技者、参加スタッフ全員で抗原検査を行い万全の感染対策の上で実施した。

本年も新潟県からの委託を受け、その一環として、県内の小中高等学校等で「介護の魅力」を伝えるべく学校訪問を実施している。しかし、新型コロナウイルス感染防止のため、開始時期が9月からとなった。ホームページは新たにリニューアルし、見やすさを心がけて随時更新し事業活動の案内を24時間発信している。

○介護の魅力情報発信事業 新潟県介護技術コンテスト

- 1 期 日 令和3年11月6日（土）
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室・大会議室他
- 3 参加者数 2名1組を1チームとして、6チームが参加
- 4 実施内容 『認知症の方への対応』を大きな課題テーマにし、「利用者への送迎対応」と「施設内での就寝対応」を念頭に介護技術を披露した。

○介護の魅力情報発信事業 学校訪問出前講座

- 1 期 日 受託件数 110件
- 2 会 場 県内の小・中・高等学校等
- 3 訪 問 数 ・オンライン事業講座33件、体験セット講座77件
- 4 実施内容 「介護・福祉とはなにか」等のオンライン講義授業と車椅子体験、高齢者疑似体験等の実技体験（数種類のプログラムから選択協議で実施する）

○ホームページによる広報活動

- 1 公開期間 24時間対応
- 2 内 容 今後も多様な事業案内や報告、会員相互の交流の場としての情報発信源となることを目指している。また、各種新規情報の掲載における更新作業は広報担当者と随時協議・連絡し公開している。

○広報誌「かけはし等」の作成発行

- 1 期 日 第52号発行（8月1日） 第53号（3月1日）
- 2 内 容 今回は「新役員紹介、コロナウイルス感染拡大防止」をテーマに情報提供や
会員相互間の交流などの記事を主体に掲載した。
- 3 対 象 正会員、賛助会員及び介護施設へ3, 100部

○公開講演会による介護福祉啓発活動

下記日程にて、本会定時総会時に日本介護福祉士会会長より講演をいただいた。

- 1 開 催 日 令和3年6月6日（土）13:30~14:30
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ大会議室 zoom アプリによるオンライン講演にて
- 3 講 師 日本介護福祉士会会長 及川 ゆり子 氏
- 4 講演内容 「介護福祉士の役割」

ウ 介護従事者等のための相談及び研修事業

介護福祉士や介護職を目指す後継者の育成及び県民への幅広い啓発活動を目的として、国家資格である介護福祉士取得への受験必須要件である実務者研修（通信課程）、国家試験対策筆記模擬試験を実施した。また各種関係機関が主催する講座等に対する講師派遣や福祉用具専門相談員指定講習会を実施した。しかし研修、講習会等が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期や中止となったものがあつた。実施する場合も3密対策と定員数減の中で実施している。

○介護福祉士国家試験対策 筆記模擬試験（日本介護福祉士会主催）

本研修は会場受験でなく感染対策を念頭に自宅受験スタイルで実施した。

- 1 開催期間 令和3年12月4日（設定日）
- 2 場 所 各自自宅等
- 3 内 容 介護福祉士国家試験対策としての模擬試験であり、実際には模擬試験問題、
解答解説、試験用マークシートを申込者に送付して行った。期日までに解
答リターンがある方に対しては期間内の学力順位等をお伝えした。
- 4 申 込 者 83名（実施者も同数）

○介護福祉士実務者研修（通信課程）

本研修は予定通りに実施した。

- 1 開催期間 令和3年5月15日から11月27日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 各研修室及び介護実習室等
- 3 内 容 介護福祉士国家試験（受験必須要件）対策としての講習会
- 4 受 講 者 24名（修了済）

○福祉用具専門相談員指定講習会

第1回の5月コースが、一部日程が延期になったが修了することができた。しかし、第2回、第3回の開催はコロナウイルス感染拡大のため中止になった。

1 開催日 第1回 令和3年5月14日～5月30日の間 計7日間

第2回 開催中止

第3回 開催中止

2 場 所 新潟ユニゾンプラザ 特別会議室、介護実習室、女性財団交流室等

3 内 容 福祉用具貸与販売事業所において設置義務付けられている相談員養成のための講習会であり、50時間以上の講習が義務付けられている。

4 受講者 第1回14名 修了済

○他団体及び学校事業における介護職員初任者研修事業等への講師派遣

例年依頼を頂いている団体様からの講師派遣等も新型コロナウイルス感染拡大防止から、事業キャンセル、延期、縮小が相次いだ。

1 派遣先機関

「新潟県シルバー人材連合会」

認知症サポーター養成講座へ講師派遣

「新潟県社会福祉協議会」

新潟県シニアカレッジ（認知症サポーター養成講座へ講師派遣）

県民介護（介護技術）へ講師派遣

「加茂市社会福祉協議会」 中学生サマースクール講座へ講師派遣

○キャリア形成訪問支援事業

新潟県からの受託事業で例年実施しているが、本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため新潟県からの指示で、オンライン講義に特化して実施した。

1 開催時期 令和3年6月から令和4年2月

2 場 所 県内各地（派遣要請事業所にて実施）

3 実施件数 18件

3 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案（ただし、zoom等でのオンライン講義）

○介護出前講座事業

キャリア形成訪問支援事業の代替案として当会独自の事業として友好関連施設等に周知を図って行っている。

1 開催時期 令和3年6月から令和4年2月

2 場 所 事業所、施設から指定される会場にて実施

3 内 容 介護職員向けに各種講師派遣と介護職員の資質向上に向けた研修カリキュラムの提案

4 実施数 22件

○介護に関する入門的研修

新潟県からの受託事業であり、本年も昨年に引き続き実施した。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全カリキュラム21時間をすべてオンラインでの動画配信・eラーニングシステム講座として実施した。動画撮影の担当講師として当会会員で作成した。周知、カメラ撮影にあたり、地元新聞社、撮影会社等と連携して行った。

21時間動画撮影にあたり、多くの時間をかけて作成された。また、動画配信期間を1/10から2/28までの約50日間で受講者に視聴可能期間とした。オンラインでのeラーニングシステム講座ということで多くの受講者から申込みがあった。講座終了後には確認テストとアンケート提出を義務付けた。

1 開催日 令和4年1月10日から2月28日（動画配信視聴可能期間）

2 申込者数 249名（定員250で先着順受講）

3 修了者数 215名（未修了34名）

4 実施内容

オンラインにおけるeラーニングシステムでの講義

介護に関する基礎知識、介護の基本、基本的な介護の方法、老化の理解、認知症の理解、基本的な介助の方法、障害の理解、介護における安全対策等の21時間講習、他確認テスト、アンケート提出

エ 介護保険制度等をより充実させるための事業

県内の介護サービス事業所の質の向上を図ることを目的として、高齢者施設や障がい者施設の福祉サービス第三者評価を実施した。同じく、地域密着型サービス事業所（グループホーム）の質の向上を図るべく外部評価を実施している。コロナ禍の影響もあり受審件数が減少や延期があった。

○福祉サービス第三者評価 指定評価機関事業

1 受審契約件数 3件

2 受審種別 デイサービスセンター1件、障害者支援施設2件

○地域密着型サービス外部評価 指定評価機関事業

1 受審件数 グループホーム47事業所（令和3年度実施分として）

2 既実施事業所数 44事業所（3事業所は5月に実施延期）

オ 介護福祉の援助を必要とする県民の生活と権利擁護に関する制度を充実させるための事業

県民の権利擁護に関する制度を充実させることを目的として、新潟県社会福祉協議会等の行政機関・福祉団体が開催する協議会、委員会等への委員を派遣している。

1 新潟県関係

- 新潟県介護人材確保対策会議
- 福祉サービス第三者評価推進委員会
- 福祉サービス第三者評価機関事業者説明会
- 新潟県肢体不自由児協会評議員会

2 新潟市関係

- 新潟市障がい程度区分認定等審査委員会

3 新潟県社会福祉協議会関係

- 評議員会

4 新潟市社会福祉協議会関係

- 評議員会

5 その他県内団体関係

- 新潟県栄養士会食生活学会
- 新潟県老人福祉施設協議会 理事会
- 新潟県介護支援専門員協会 理事会
- 新潟県老人福祉施設研究大会
- J Aバンク新潟県信連創立50周年記念ホームヘルパー支援基金運営委員会

カ 介護福祉士等の専門性を確立させるための事業

例年介護職員等の専門性の向上、後継者の育成、介護福祉人材のスキルアップを目的として、多様の研修を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために多くの研修を中止した。そうしたコロナ禍の中で介護職員を対象とした喀痰吸引等研修（第3号研修）など継続実施したものもあった。また、本年も新潟県喀痰吸引等指導者養成事業を受託し、介護職員を指導する看護師等の養成事業も行った。また実習指導者研修会は2回開催した。

○介護福祉士現任研修

本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施した研修はオンラインでの実施となっている。

第1回 初めての zoom 研修会

- 1 開催日 令和3年4月17日（オンライン研修）
- 2 場所 株式会社スタッフエース新潟オフィス
- 3 内容 オンライン研修が多くなり、参加したくても一歩を踏み出せない方にほんの少し学ぶだけで zoom のことがわかるようになります。
- 4 講師 株式会社スタッフエース専属職員
- 5 参加者数 5名

第2回 認知症ひもときシートについて学ぼう

- 1 開催日 令和3年5月20日（オンライン研修）
- 2 場所 当会事務局（ホスト）
- 3 内容 ひもときシートは援助者中心になりがちな思考を本人中心の施行に転換し、課題解決に導こうとするツールです。ひもときシートの説明と事例を用いて認知症本人の思いを紐解いていきます。
- 4 講師 クラレテクノ（株）グループホームチューリップ苑副苑長 新野 直紀 氏
- 5 参加者数 18名

第3回 技能実習生と共に学ぶ介護の仕事

- 1 開催日 令和3年7月13日（オンライン研修）
- 2 場所 当会事務局（ホスト）
- 3 内容 日本の介護技術を学ぶために遠くから来日し、文化や習慣の違いに戸惑いながら日々現場で頑張る実習生の応援をする体験談をお伝えします。
- 4 講師 新潟県介護福祉会理事 樋口 美和子 氏
- 5 参加者数 9名

第4回 コロナ禍における不適切ケアの再確認

- 1 開催日 令和3年10月24日（オンライン研修）
- 2 場所 当会事務局（ホスト）
- 3 内容 コロナ禍における外出・外泊禁止等がもたらす心理的ストレス、ストレスが生み出す不適切ケア、コロナ禍で再確認すべき虐待防止の視点について
- 4 講師 NPO 法人ミニケアホームきみさんち理事長 林田 俊弘 氏
- 5 参加者数 22名

第5回 もう一度確認しよう！感染症対策

- 1 開催日 令和3年11月2日（オンライン研修）
- 2 場所 当会事務局（ホスト）
- 3 内容 コロナウイルス対策で介護現場が実践すべきポイント、認知症高齢者におけ

- る感染対策、ワクチン接種の理解と誤解について
- 4 講 師 新潟市民病院 感染管理認定看護師 小柳 直子 氏
- 5 参加者数 15名

○介護福祉士養成実習施設実習指導者研修

- 1 開 催 日 第1回 令和3年6月24日～7月16日
第2回 令和3年9月23日～10月8日
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 制度改正に向けた、福祉施設における介護福祉士実習指導者養成及び指導受け入れ体制の強化を目指した必要な知識の習得
- 4 講 師 実習指導者特別研修指導専任講師
- 5 受講者数 第1回24名修了、第2回26名修了

○新潟県喀痰吸引等研修（第3号研修）

- 1 開 催 日 第1回 令和3年7月24日、25日（全2日間）
第2回 令和3年9月4日、11日、12日（全3日間）
- 2 場 所 第1回 上越市教育プラザ、第2回 新潟ユニゾンプラザ
- 3 内 容 痰の吸引等を行うことができる介護職員等を養成することを目的とし、講義・シミュレーター演習、現場演習を実施した。
- 4 修了者数 第1回28名、第2回36名

○新潟県喀痰吸引等指導者養成事業

- 1 開 催 日 講 義 コロナ禍のため、担当講師の講義撮影のDVD視聴と事後課題提出
演習日 令和4年3月1日、2日、3日、4日、7日、8日の6日間
- 2 場 所 新潟ユニゾンプラザ介護実習室（演習6日間）
- 3 内 容 喀痰吸引等指導者講習を実施することにより喀痰吸引等研修の講師役として介護職員を指導する看護師等を養成する。
- 4 修了者数 看護師46名

○介護福祉士基本研修

日本介護福祉士会の研修制度の下、カリキュラムに沿って予定し周知を図っていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

○介護福祉士ファーストステップ研修

日本介護福祉士会の研修制度の下、カリキュラムに沿って予定し周知を図っていたが、新型コロナウイルス感染に注意しながら開催延期時もあるが実施した。

- 1 開催期間 令和3年6月4日～令和4年3月26日まで

- 2場 所 新潟ユニゾンプラザ
- 3内 容 利用者の全人生、尊厳の実践的理解と展開、介護職の倫理の実践的理解と展開、コミュニケーション技術の応用的な展開、ケア場面での気づきと助言等について
- 4参加者数 9名

○講師養成研修ステップ1

本会員の中での講師育成を図るために実施予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

○介護職種の技能実習指導員講習会（新潟会場）

介護職種の技能実習生の技能の習得が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保することを目的として、日本介護福祉士会が全国都道府県にて実施したものであり、新潟県では当会が委託を受けて開催した。

- 1開催日 令和3年12月4日（土）9：30～18：10
- 2会 場 新潟ユニゾンプラザ 中研修室
- 3講 師 大井秀行会長・樋口美和子理事・宮崎則男顧問
- 4修了者数 29名（会員・非会員・技能実習指導員及び受入団体担当者）

キ 介護福祉活動を通して社会に貢献するための事業

県民からの介護に関する悩みや相談に応じて、介護従事の負担軽減を図ることを目的とし、介護についての相談・問題をホームページや電話にて相談対応を実施した。今後はメールでの相談対応や、zoomアプリを用いてのオンライン相談を図って行く予定である。

新潟市から委託を受けて「認知症サポーターキャラバン事業事務局」を実施している。従来、新潟市各区内で実施していた「認知症サポーター養成講座」等の申し込み、受付、実施報告等の事務作業を当会が新潟市と連携しながら行っている。事務連絡等ではキャラバン・メイトや地域包括支援センター、新潟県、新潟市、各地区メイト連絡会とのネットワーク構築を図っていくことが重要となっている。介護の中での「認知症」を理解し、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをサポートするというコンセプトの上で積極的に社会貢献及び情報提供を行っている。

○認知症サポーターキャラバン事業（認知症サポーター養成講座実施等について）

- 1開催件数 191件 認知症サポーター養成講座
- 2場 所 新潟市内各地区指定会場
- 3講 師 新潟市所属キャラバン・メイト

・キャラバン・メイト養成研修開催について

1開催日 令和3年7月30日

2場所 新潟テルサ

3参加者数 50名

・キャラバン・メイトフォローアップ研修について

1開催日 令和3年10月20日

2場所 新潟ユニゾンプラザ

3参加者数 50名

・認知症サポーターステップアップ講座について

1開催日 令和3年12月15日

2場所 新潟ユニゾンプラザ

3参加者数 17名（サポーター）

○介護についての相談窓口事業

1実施期間 土・祝祭日を除く通年

2対応時間 8：30～17：30

3場所 新潟ユニゾンプラザ3階 本会事務局（電話相談・メール等）

4内容 介護職や介護についての相談お困りごとについての相談対応

5対応者 正・副会長

6相談件数 2件

○各ブロックの研修実施状況について

・上越ブロック研修活動

10月に研修を1件計画したが、上越地区でコロナウイルス感染状況が続いたため、開催を中止した。

・中越ブロック研修活動

テーマ「これで良いのか介護技術」介護技術研修について

1開催日 令和3年12月4日 13：30～15：30

2場所 長岡介護福祉専門学校あゆみ

3参加者数 4名（オンライン2名、直接会場参加2名）

4担当講師 中越ブロック介護技術担当講師

5研修内容 経験豊富な当会会員が進行役を担い、参加者同士で課題解決に向けて話し合う参加型研修会

・下越ブロック研修活動

テーマ 「腸内フローラ」を整える会について

- 1 開催日 令和3年6月26日 14:00～15:30
- 2 場所 オンライン研修会 (Zoom アプリ)
- 3 参加者数 7名
- 4 担当講師 出戸調剤薬局 薬剤師 宮本 剛二 氏
- 5 研修内容 腸活・便秘薬の飲み方等講義

テーマ 「移乗・移動に関する福祉用具の活用」

- 1 開催日 令和3年7月22日 14:00～16:00
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ 2階 介護実習室
- 3 参加者数 12名
- 4 担当講師 あおやまメディカル株式会社 執行役員 稲毛 将人 氏
- 5 研修内容 福祉用具の基本についての講義と福祉用具の使用方法についての演習

テーマ 「介護技術研修会」

- 1 開催日 令和3年9月25日 (好評につき午前午後と2回実施)
午前コース 9:00～12:00 午後コース 13:30～16:30
- 2 場所 新潟ユニゾンプラザ 2階 介護実習室
- 3 参加者数 午前コース13名 午後コース14名
- 4 担当講師 下越ブロック介護技術担当講師
- 5 研修内容 基本的な移動・移乗の介助者としての方法等

・佐渡ブロック研修活動

「佐渡市家族介護支援事業 家族介護教室」への講師派遣

- 1 開催日 令和4年 6月 2日 10:00～12:00
令和4年12月 1日 10:00～12:00
- 2 場所 佐渡市指定会場
- 3 参加者数 担当講師として佐渡ブロック会員5名
- 4 内容 「家族介護教室」での講義及び演習講師

法人事業執行状況

日本介護福祉士会と連動した組織拡大や体制強化に向けた事業

○会員組織拡大に向けた事業

組織拡大に向けた普及啓発事業 (新規会員数増大に向けて)

4月県内介護福祉士養成施設入学式への臨席は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多く

が臨席中止となった。

○会務の運営状況

1 定時総会

- 1 開催日 令和3年6月6日（日）14：30～15：40
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室
- 3 出席者数 745名（当日参加25名・委任720名）
- 4 議案 第1号 令和2年度事業活動報告及び決算報告について
- 5 報告 第1号 令和3年度事業計画及び収支予算書について
資金調達及び設備投資の見込について

2 理事会

第1回理事会

- 1 開催日 令和3年5月15日（土）10：00～11：50
- 2 出席者数 理事15名、監事2名
- 3 議案 第1号 令和2年度事業報告及び決算書について
第2号 役員改選における理事及び監事候補者承認について
第3号 顧問職選任 承認について
第4号 正会員及び賛助会員入会承認の件
第5号 会費に関する規則改正 承認について

第2回理事会

- 1 開催日 令和3年6月6日（日）
- 2 出席者数 理事19名、監事2名
- 3 議案 会長（代表理事）及び副会長選定の件について

第3回理事会 （決議省略書面決議にて実施）

- 1 報告日 令和3年11月12日
- 2 出席者数 理事22名、監事2名
- 3 議案 第1号 正会員及び賛助会員入会承認の件

第4回理事会

- 1 開催日 令和4年3月19日（土）10：00～12：00
- 2 出席者数 理事20名、監事2名
- 3 議案 第1号 令和4年度事業計画案承認について
第2号 令和4年度収支予算書案承認について
第3号 正会員及び賛助会員入会承認の件

3 運営委員会（各ブロック運営委員）

従来の県内各地の運営委員を構成メンバーとしており、50名ほどが定員となっている。当会の運営協力メンバーとなっている。従来は2ヶ月に1回、会議を実施しているが、本年もコロナ禍の中で集合できずオンライン会議（ハイブリッド型）での参加をお願いした。

第1回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和3年4月10日（土）10：00～16：30
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ女性財団交流室（ホスト）
- 3 出席者数 16名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 令和3年度の役員改選について
新潟県委託事業について
定時総会について
新型コロナウイルスのガイドライン作成について
感染症研修について
新型コロナウイルスのアンケートについて
会報誌かけはしについて
今年度の講師料等について
事務局職員及び体制について
日本介護福祉士会主催事業について

第2回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和3年5月8日（土）13：00～16：30
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ女性財団交流室（ホスト）
- 3 出席者数 17名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 令和3年度の定時総会と役員改選について
会費に関する規則一部改正について
各専門委員会副委員長について
今後の研修計画について
今後の基本研修、Fステップ研修について

第3回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和3年7月10日（土）13：00～16：30
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ女性財団交流室（ホスト）
- 3 出席者数 18名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 令和3年度定時総会について
県委託事業について

介護技術コンテストについて
外国人介護職種の技能実習指導員講習について
「かけはし」について
「新リーフレット入会申込書」について
各ブロック・各委員会のオンライン会議について
日本介護福祉士会主催事業について

第4回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和3年9月12日（土）13：30～16：30
2 会場 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室（ホスト）
3 出席者数 20名（会長・副会長・他運営委員）
4 議題 県委託事業について
・動きだしている事業について
・これから動き出す事業について
外国人介護職種の技能実習指導員講習について
国家試験対策筆記模擬試験について
今年度後期の研修計画について
「新リーフレット入会申込書」について
オンラインチーム活動について
各ブロック・各委員会のオンライン会議について
日本介護福祉士会主催事業について

第5回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和3年11月13日（土）13：30～16：30
2 会場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室（ホスト）
3 出席者数 19名（会長・副会長・他運営委員）
4 議題 介護技術コンテストについて
県委託事業について
・キャリア形成訪問支援事業について
・学校訪問出前講座について
・介護に関する入門的研修について
外国人介護職種の技能実習指導員講習について
国家試験対策筆記模擬試験について
「新リーフレット入会申込書」について
オンラインチーム活動について
日本介護福祉士会主催事業について

第6回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和4年1月8日（土）13：30～16：00
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ小研修室2（ホスト）
- 3 出席者数 17名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 介護に関する入門的研修について
学校訪問出前講座について
次年度事業計画について
「新リーフレット入会申込書」について
オンラインチーム活動について
各ブロック・各委員会のオンライン会議について
次年度の事業・研修計画について
次年度の定時総会について

第7回（オンライン会議）

- 1 開催日 令和4年3月5日（土）13：30～16：30
- 2 会場 新潟ユニゾンプラザ2階 女性財団交流室2（ホスト）
- 3 出席者数 19名（会長・副会長・他運営委員）
- 4 議題 新潟県委託事業報告について
学校訪問出前講座について
介護に関する入門的研修について
喀痰吸引指導者講習事業について
次年度の定時総会について
日本介護福祉士会会費値上げについての説明会について
新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会構成員について
次年度事業計画・研修計画について

○公益社団法人日本介護福祉士会会議及び事業等

- ・常任理事会 毎月定例開催（オンライン会議 宮崎顧問出席）
- ・全国都道府県会長会議 随時必要に応じて開催（オンライン会議 大井会長出席）
- ・全国代議員会議 随時必要に応じて開催（オンライン会議 大井会長、西本副会長出席）